

平成24年度 第1回小田原市次世代育成支援対策地域協議会会議概要

件名	平成24年度第1回小田原市次世代育成支援対策地域協議会
開会年月日時	平成24年7月30日(月) 午後 1時30分
閉会年月日時	平成24年7月30日(月) 午後 3時
開催場所	生涯学習センターけやき4階 第2会議室
出席者の職氏名	平成24年度小田原市次世代育成支援対策地域協議会名簿のとおり (欠席 七戸秀勇委員)

次第及び審議の内容

- 1 委嘱状交付
- 2 市長挨拶
- 3 自己紹介
- 4 会長及び副会長の選出について
- 5 議題
 - (1) 地域協議会の役割について 【資料1】
 - (2) 平成23年度次世代育成支援対策行動計画実施状況・平成24年度次世代育成支援対策行動計画実施計画について 【資料2】
 - (3) 子育て支援に関するアンケートについて 【資料3】
- 6 その他(事務連絡)
 - (1) 次回開催日について
 - (2) 報酬の振込みについて

1 委嘱状交付

隅田子育て政策課長による開会の挨拶後、加藤小田原市長から出席された7委員に対し、委嘱状を交付した。

2 市長挨拶

引き続き、加藤小田原市長から、委員の皆さんへご挨拶及び次世代育成支援対策地域協議会委員としてご協力をお願いした。

3 自己紹介

各委員及び事務局職員が各々自己紹介を行った。

4 会長及び副会長の選出

選出にあたっては事務局に一任いただき、事務局から宮川委員を会長に、松原委員を副会長とする案を提示、全員一致で了承を得た。また、宮川会長から、就任のご挨拶をいただいた。

5 議題

(1) 地域協議会の役割について

服部子育て政策係長が資料1により説明を行なう。

【質疑・意見交換】なし

(2) 平成23年度次世代育成支援対策行動計画実施状況・平成24年度次世代育成支援対策行動計画実施計画について

服部子育て政策係長が資料2により説明を行なう。

【質疑・意見交換】

■ 国から求められている特定12事業 (P1)

松原副会長 平成26年度目標値・目標水準はどのように算出したのか。

隅田課長 5年間の行動計画を作成した際に、市民ニーズの調査を実施している。そのデータをもとに算定した。調査項目については、全国的に同じ項目である。

松原副会長 その評価がA～Dとなっているのか。

隅田課長 そのとおり。ただし、5年かけて達成する事業もあれば、1年で達成する事業もある。評価については平成23年度事業について各所管に回答いただいたものである。

松原副会長 今後、目標値・目標水準が変わる可能性はあるのか。

隅田課長 今後の流れにより、目標値・目標水準が変わるものもあると思う。

宮川会長 番号6 休日保育事業について

ニーズがある程度児童数に達しているのに、実績10というのはなぜか。

北村課長 現在は報徳保育園の1園でその実績数となっている。現状は、急激にニーズが高まっている状況ではない。

宮川会長 休日保育の実施する園の目標値は2園か。

北村課長 2園を目標としているが、実施希望の園があれば検討したい。

■ 地域における子育て支援 (P2)

松原副会長 番号19 認定こども園整備事業について

下中幼稚園の認定こども園について検討した、となっているが、検討中なのか、検討が終わったのか。

北村課長 橘北地区には保育園が一つもないため、平成22年から具体的に下中幼稚園の認定こども園化について検討をはじめた。平成22年度末に案としてまとめたが、具体的なスケジュールは立てていない。

国の動きでは、総合子ども園について国会で法案が出されたが、現在では、今ある法案を改正していく方向になりつつある。国の動きを注視しながら検討を進めていきたい。

宮川会長 報告書はあるのか。

北村課長 内部的にはまとめたが、形としてお示しできるものはない。

■ 子ども等の安全の確保 (P8)

- 宮川会長 番号 108 要保護児童対策地域協議会運営事業について
構成員を教えてほしい。
- 秋澤副課長 地域協議会は、福祉・教育関係各課、小中学校、幼稚園、医師会、歯科医師会等の 24 機関の代表者で構成されている。
実務担当者会議は、細かいケースについて検討の場で、子育て政策課、健康づくり課、県保健福祉事務所、小田原児童相談所、教育指導課等の担当で構成されている。
ネットワークミーティングは、さらに具体的なケースについての検討の場で、直接関わっている担当者、保育園、医師等で構成されている。
- 宮川会長 ネットワークミーティングについて、小田原市の規模で 37 回はすくないのでは。
- 秋澤副課長 必要に応じて開催するので、年度によって数字に変動がある。対象ケースは現在 250 ケースあり、今年度は 6 月末現在で 20 回以上開催している。
- 宮川会長 ケース記録は子育て政策課が取り扱っているのか。
- 秋澤副課長 子育て政策課で作成している。
- その他
- 音淵委員 番号 70 教育環境質的向上事業について
空調設備等設置の順番は、どのように決めているのか。
- 隅田課長 教育総務課で決めているため、詳細は把握していない。
- 音淵委員 屋上のフェンスについて、一部未完成のような部分がある。
- 隅田課長 教育総務課に伝えておく。
- 市川委員 番号 106 養育支援家庭訪問事業について
事業内容を教えてほしい。
- 秋澤副課長 番号 22 こんにちは赤ちゃん事業で全戸訪問をしているが、その際に養育を支援する必要があると思われる保護者への支援事業である。内容は 2 種類あり、育児支援のための保育士派遣と家事支援のヘルパー派遣である。3 か月の期間内での支援となり、現在の継続者は 1 家庭である。
- 小関委員 番号 104 交通安全団体活動費補助事業について
母の会の方は、地区又は連合自治会等に任命されて手伝っているのか。
- 佐次専門監 地区ごとに自治会の役割の一つに位置づけられている。行政では、研修活動を行っている。

(3) 子育て支援に関するアンケートについて

服部子育て政策係長が資料 3 により説明を行なう。

- 日比谷部長 今回事務局より書類の事前配布が出来なかったため卓上配布となり委員の皆様へは大変後迷惑をおかけした。次回の協議会は 1 週間前までに資料を送付する。

服部係長 事前に配布できなかったため、質問・意見等があれば、8月16日（木）までに子育て政策課 服部 まで電話、メール、FAX等いずれかの方法で連絡いただきたい。

6 その他(事務連絡)

服部係長 次回は2月に開催を予定している。皆さんが参加できる日程で調整をしたい。事前に都合が悪い日・曜日があれば事務局にお知らせいただきたい。また、本日の報酬については口座振込となるので指定の口座振込依頼書を事務局まで提出していただきたい。